平成３０年度事業報告書

平成３０年８月１日から平成３１年３月３１日まで

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　特定非営利活動法人石見銀山資料館

・理事会　【理事人数4名】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催年月日 | 開催場所 | 出席理事数 | 議決事項の概要 |
| 平成30年9月15日(土) | リストランテぎんざん | 4名 | 第1号議案：資料館及び観光センターの建物登記について |
| 平成31年3月23日(土) | 石見銀山資料館 | 2名書面表決2名 | 第1号議案：入館料の改定について |
| 令和元年5月17日（金） | 石見銀山資料館 | 3名書面表決1名 | 第1号議案：平成30年度事業報告について第2号議案：平成30年度収支決算について第3号議案：平成30年度監査報告第4号議案：令和元年度事業計画について第5号議案：令和元年度活動予算について |

・総会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催年月日 | 開催場所 | 出席正会員数 | 議決事項の概要 |
| 令和元年5月18日(土) | 石見銀山資料館 | 6名委任状4名 | 第1号議案：平成30年度事業報告について第2号議案：平成30年度収支決算について第3号議案：平成30年度監査報告第4号議案：令和元年度事業計画について第5号議案：令和元年度活動予算について |

１　事業の成果

　本年度はNPO法人となっての初年度であるが、基本的には任意団体からの事業を継続して行うものであった。このうち石見銀山資料館の運営事業では入館者９千人と昨年度と比較して大幅な減少となったが、展示解説などの来館者へのサービスについては適切に行うことができた。また、展示公開事業では、江戸から明治にかけての日本を代表する鉱山の絵巻物を展示した企画展を２度開催した。国内でも数少ない鉱山史を専門とした博物館として、石見銀山をはじめとする鉱山文化についての啓発を行うことができた。

　教育普及活動では、大田市内の小中学校で実施されている「石見銀山学習」に講師を派遣し、学習支援を行った。今年度は小学校４校、中学校１校で授業を行ったほか、来館した児童生徒に対しても展示解説などの支援を実施した。

情報発信については、近年の外国人来館者の増加を考慮して、多言語対応のホームページを作成した。従来の英語に中国語（２言語）・韓国語を加えて４言語とし、海外への発信力を高めた。

２　事業の実施に関する事項

①特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事 業 内 容 | 実施事業の日時、場所、従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(円) |
| (1) 石見銀山資料館の運営事業 | 入館券の販売、展示解説、石見銀山遺跡のガイダンス | 通年石見銀山資料館３人 | 入館8,869名　　展示解説他延べ286名　 | 8,220,097  |
| (2) 資料の収集、整理・保存事業 | 石見銀山に関する資料の収集、保存・整理 | 通年石見銀山資料館・大田市内２人 | 一般 | 5,191  |
| (3)展示公開事業 | ・夢の金銀銅山絵巻展・大絵巻展 | ・8/1～3/19迄・3/20～(令和元年9/20迄)石見銀山資料館３人 | 8,244名　 625名　 | 732,752  |
| (4)学術研究事業 | 石見銀山の歴史文化に関する調査研究 | 通年石見銀山資料館２人 | 一般 | 12,111  |
| (5)教育普及事業 | ・石見銀山に関する講座の開催・学習会、講演会等への講師派遣 | 開催なし　　　　　82回２人 | 一般延べ2,503名 児童延べ447名 | 623,185  |
| (6)情報発信事業 | 多言語化に対応したHPの作成、SNSなどを活用した石見銀山遺跡の情報発信 | 随時石見銀山資料館３人 | 一般 | 1,014,293  |
| (7)研究支援及び交流事業 | 国内外の研究者に対する史料のレファレンス及び閲覧 | 随時石見銀山資料館２人 | 国内外の研究者 | 17,302  |
| (8)書籍・物品等の販売事業  | 書籍・ミュージアムグッズ・等の販売 | 通年石見銀山資料館２人 | 一般 | 962,026  |
| (9) 行政等からの受託事業 | なし |  |  |  |
| (10)その他、法人の目的の達成に必要と認められる事業 | なし |  |  |  |